

# 働くための社会資源説明研修

『精神・発達障がいのある人の雇用の原点を探る—継続の秘訣とは』

障がいのある人と一緒に働くようになったが、「わからないことをどこに相談すればよいか」、「どんな支援機関があるのか」、「初めて障がい者雇用や就労支援の担当になったがどう進めていけばよいか」などの不安や疑問をもつ方々は多くいらっしゃるのではないのでしょうか?当NPOでは、そうした不安や疑問を解決するため、障がい者雇用制度や支援に関する資源を知るための「座学」と実際の雇用や支援現場の「視察」をセットにした研修会(社会資源説明研修)を開催しています。

平成30年度からの精神障がい者の雇用義務化で、障がい者雇用は新たな段階を迎えています。今年は精神障がいのある人を早くから雇用し、先駆的な役割を果たしている企業や就業困難な人も含め、雇用されている企業の経営者をお迎えし、経営者の思いとその実際をお話し頂き、改めて精神・発達障がいのある人の就業を考える機会としたいと思います。

また2日目には実際の雇用現場や就労支援機関の視察と意見交換を行うなど、全体的に臨場感ある研修となっています。企業や支援機関で障がいのある方々の支援に携わっている方々、あるいは医療関係者、家族など多方面からのご参加をお待ちしています。

## 日時・場所

<1日目> 平成30年2月6日(火) 13:15~17:00

大阪府立労働センター(エルおおさか) 7F 708号室  
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

<2日目> 平成30年2月7日(水) 10:00~16:30頃

※視察先(午前・午後で2カ所)、集合場所、時間は申込み後通知。

### 対象

障がいのある人と一緒に働こうとしている企業の方  
障がいのある人の就労支援を担当している方  
医療機関や学校で支援をしている方など

### 定員

100名

### 参加費

2日間 6,500円

(申し込み後に振込先をお知らせします。1日参加でも参加費は全額となります)

### 申込み

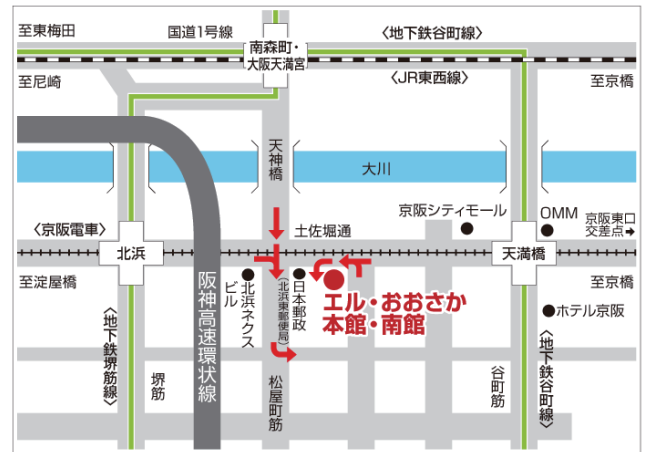
大阪障害者雇用支援ネットワーク 宛

電話:06-6949-0350 FAX:06-6949-1256

E-mail: o-isc@onyx.dti.ne.jp

### 申込み締切

平成30年1月25日(木)



## 参加申込書

氏名				所属		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加	1. 全日(2/6・2/7)参加		2. 2/6のみ参加		3. 2/7のみ参加	
視察先希望 A~Eコース	第1希望コース		第2希望コース			
	第3希望コース					
備考						

- ・ 視察コースは裏面記載のA~Eコースの5つからお選び下さい。
- ・ 見学等に当たり配慮が必要な方については備考欄にご記入ください。
- ・ 参加申込書にご記入いただいた個人情報は、本事業の実施以外の目的には使用いたしません。

▲ このままFAXにてお申し込みください

# 内容

## 座学：シンポジウム

平成30年2月6日（火） 13：15～17：00頃

## 視察研修（一覧）

平成30年2月7日（水）  
10：00～16：30頃

12：30～	受付開始
13：15～13：25	開会あいさつ（10分）
13：25～15：25	シンポジウム（120分） 『精神・発達障がいのある人が働き、働き続ける秘訣を探る—職場の理解と配慮—』  アクテック㈱ —— 代表取締役社長 芦田 庄司氏 ㈱新誠 —— 代表取締役社長 上原 淳氏 コメンテーター —— 石神記念医学研究所 理事長 石神 文子氏 コーディネーター —— サテライト・オフィス平野 所長 井上 宜子氏
15：25～15：40	休憩（15分）
15：40～16：40	グループワーク（60分）
16：40～17：00	まとめと2日目研修説明（20分）

	午前（支援機関）	午後（企業）
A コース	社福) 日本ライトハウス 視覚障害リハビリ テーションセンター	㈱高島屋大阪店
B コース	社福) 大阪手をつなぐ育成会 支援センターさくら	アクテック㈱
C コース	NPO法人大阪精神 障害者就労支援 ネットワークJSN茨木	㈱あしすと阪急阪神
D コース	大阪市職業 リハビリテーションセ ンター/サテライト・ オフィス平野	(有)奥進システム
E コース	社福) NPO法人クロスジョ ブクロスジョブあべの	㈱クボタ

## 視察研修（詳細）

詳しい内容はこちらからご確認ください。

A コース	A 1	<b>社福) 日本ライトハウス 視覚障害リハビリテーションセンター</b> （鶴見区）JR学研都市線放駒駅 視覚障がいに特化した歴史ある総合支援施設。視覚障がいに関する専門性の高い支援を実践している。 職業訓練施設としても歴史がある。
	A 2	<b>㈱高島屋大阪店</b> （大阪市中央区）御堂筋線なんば駅 古くより障がい者雇用に熱心に取り組む。厚労省モデル事業をきっかけに精神障がい者の雇用を開始。精神・発達障がいの社員はさまざまな部署で業務に従事。
B コース	B 1	<b>支援センターさくら</b> （大東市）JR学研都市線住道駅 社福) 大阪手をつなぐ育成会が母体。就労継続A型としてスワンカフェ&ベーカリーや就労移行（洗車作業・軽作業）・就ポツ事業・相談支援など多角的に事業を展開。生活支援として宿泊型自立訓練（大東通勤寮）を併設。
	B 2	<b>アクテック㈱</b> （枚方市）JR学研都市線長尾駅 アルミケース、ソフトケース等の製品を開発・製造販売している会社。精神障がい者が所属する製造部門チームが、社内トップクラスの利益額を誇る生産性の高いチームへ育てる等、障がいのある従業員がやりがいを持って仕事へ向かえる環境づくりを行い、20年以上の精神障がい者雇用を実現。精神障がい者雇用の先駆的役割を果たしてきた企業。
C コース	C 1	<b>JSN茨木</b> （茨木市）JR京都線茨木駅すぐ 精神・発達障がいを対象とする就労移行支援事業所。診療所など医療機関と直結した就労支援を展開。法人の理事は精神科医で構成される。昨年法人設立10周年を迎えた。これまでに300名以上の就労実績を実現。他に門真・新大阪・アネックス・A型事業所などを展開している。
	C 2	<b>㈱あしすと阪急阪神</b> （北区）各線梅田（大阪）駅 阪急阪神ホールディングス㈱の特例子会社。視覚障がいを含め身体・知的・精神障がいのある人を雇用（2017.2時点108名）。清掃事業、印刷、名刺作成、メール集配、総務課業務、ヘルスケア事業（産業マッサージ室）、喫茶事業など能力を十分に発揮できる環境を整えて雇用を推進している。
D コース	D 1	<b>大阪市職業リハビリテーションセンター/サテライト・オフィス平野</b> （平野区）地下鉄谷町線喜連瓜破駅 身体・知的・精神・発達障がいの職業訓練を実施。1年間訓練50名と短期（3か月）訓練（年200名）を実施。サテライト・オフィス平野では発達障がいを主とする事務系訓練を就労移行と自立訓練を多機能で展開。職リハとサテライトオフィス平野で常時利用者は約100名在籍。
	D 2	<b>(有)奥進システム</b> （中央区）地下鉄谷町4丁目駅 働く意欲と能力のある人材を発掘し、細やかなルール設定や環境整備、サポート体制を構築。重度身体障がいのある人等これまで就労が困難であった人材が存分に活躍し、事業拡大に貢献。障がい者自身の経験から開発された精神障がいのある人の体調管理システム「SPIS」をはじめ、社員皆が事業拡大に貢献し活躍している。
E コース	E 1	<b>NPO法人クロスジョブ クロスジョブあべの</b> （阿倍野区）地下鉄谷町線あべの駅 NPOクロスジョブは「障がいのある人と企業の架け橋に」という願いのもと、就労移行事業をグループで全国展開。身体や精神・発達障がいなど多様な状況の人に対し、オフィス環境でのさまざまなプログラムを用意し就業支援を展開。高次脳機能障がいのある人へ支援も実施している。
	E 2	<b>㈱クボタ</b> （浪速区）地下鉄・南海線なんば駅 ㈱クボタは「障がいを持つ人も社会で働く権利があり、企業は働く場を創造・提供する義務がある」との考えのもと、2つの特例子会社（クボタワークス㈱・クボタサンベジファーム㈱）を設立し、障がい者雇用に取り組んできた。最近では事務系職種での雇用として㈱クボタスタッフにおいて障がい者採用を始め、身体・知的・精神障がいのある人の雇用拡大を計画。障がいのある人の働きやすさを追求し、雇用を一步一步進めている。

各見学事業所とも5～15名程度が定員となります。最寄駅で集合し引率者が案内します。

集合場所・時間は申込みの後、調整しご連絡します。移動交通費はご負担下さい。

視察先は希望に添えない場合がありますが、ご了承ください。